

地震調査研究推進本部政策委員会 第30回調査観測計画部会議事次第

1. 日時 平成14年 4月19日（金） 10時00分～12時30分
2. 場所 経済産業省別館第817会議室（経済産業省別館8階）
3. 議題
 - (1) 南海トラフの地震を対象とした調査観測の強化について
 - (2) 調査観測結果流通ワーキンググループの検討状況について
 - (3) 高感度地震観測データの流通の促進とインターネットを通じた公開の開始について
 - (4) 高感度・広帯域地震計及びGPS電子基準点の整備状況について
 - (5) 重点的調査観測の実施状況について
 - (6) その他
4. 配付資料
 - 資料 計30－(1) 地震調査研究推進本部政策委員会調査観測計画部会構成員
 - 資料 計30－(2) 地震調査研究推進本部政策委員会
第29回調査観測計画部会議事要旨（案）
 - 資料 計30－(3) 南海トラフの地震（南海地震、東南海地震）を対象とした
調査観測の強化
 - 資料 計30－(4) 東南海・南海地震発生に向けた観測計画（安藤委員）
 - 資料 計30－(5) 南海トラフにおける海上保安庁海洋情報部の調査研究
（海上保安庁海洋情報部）
 - 資料 計30－(6) 南海トラフの地震に関連する調査観測や研究の現状
（海洋科学技術センター）
 - 資料 計30－(7) 調査観測結果流通ワーキンググループ報告書骨子（案）
 - 資料 計30－(8) 高感度地震観測データの調査観測結果流通の促進とインターネット
を通じた公開の開始について
（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所、気象庁地震火山部）
 - 資料 計30－(9) 高感度・広帯域地震計の整備状況について（防災科学技術研究所）
 - 資料 計30－(10) GPS電子基準点の整備状況について（国土地理院）
 - 資料 計30－(11) パイロット的な重点的調査観測の実施状況について
 - 参考 計30－(1) 南海トラフの地震の長期評価について
 - 参考 計30－(2) 南海トラフの地震を想定した強震動評価手法について（中間報告）